

商品名 リノロサル注射液20mg（0.4%） 医薬品基本情報

薬効	2454 フッ素付加副腎皮質ホルモン製剤	一般名	ベタメタゾンリン酸エステルナトリウム注射液
英名	Linolosal	剤型	注射液
薬価	420.00	規格	20mg 1管
メーカー	わかもと製薬	毒劇区分	

リノロサル注射液20mg（0.4%）の効能・効果

甲状腺中毒症、甲状腺＜中毒性＞クリーゼ、副腎クリーゼ、急性副腎皮質機能不全、リウマチ性心炎、リウマチ熱、全身性エリテマトーデス、多発性筋炎、皮膚筋炎、慢性円板状エリテマトーデス、顕微鏡的多発血管炎、結節性多発動脈炎、高安動脈炎、多発血管炎性肉芽腫症、全身性血管炎、ネフローゼ、ネフローゼ症候群、うっ血性心不全、気管支喘息、血清病、中毒疹、薬剤アレルギー、薬疹、化学物質アレルギー、化学物質中毒、薬剤中毒、アナフィラキシーショック、喘息発作重積状態、重症感染症、顆粒球減少症、急性白血病、再生不良性貧血、紫斑病、皮膚白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化、慢性リンパ性白血病、免疫性溶血性貧血、凝固因子の障害の出血性素因、潰瘍性大腸炎、限局性腸炎、(癌末期、重症消耗性疾患、スプルー)の全身状態の改善、劇症肝炎、肺線維症、びまん性間質性肺炎、放射線肺臓炎、脊髄炎、脳炎、脳脊髄炎、一次性脳炎の頭蓋内圧亢進症状、視束脊髄炎、重症筋無力症、多発性硬化症、末梢神経炎、ギランバレー症候群、菌状息肉症、好酸性肉芽腫、細網肉腫症、皮膚細網症、ホジキン病、リンパ肉腫症、悪性リンパ腫、特発性低血糖症、侵襲後肺水腫、気管支痙攣、外科的ショック、外科的ショック様状態、脳浮腫、副腎摘除、輸血による副作用、(視神経、内眼、眼窩、眼筋)の炎症性疾患の対症療法、(眼窩炎症性偽腫瘍、眼窩漏斗尖端部症候群、視神経炎、網膜血管炎、網脈絡膜炎、ブドウ膜炎、眼筋麻痺)の対症療法、(外眼部、前眼部)の炎症性疾患の対症療法、(角膜炎、眼瞼炎、強膜炎、結膜炎、虹彩毛様体炎)の対症療法、眼科領域の術後炎症、急性感音性難聴、急性中耳炎、耳管狭窄症、慢性中耳炎、メニエル症候群、メニエル病、滲出性中耳炎、口腔外科領域手術後の後療法、喉頭炎、進行性壊疽性鼻炎、喉頭ポリープ、喉頭結節、腐蝕性食道炎、喉頭浮腫、食道拡張術後、食道の炎症、直達鏡使用後、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、嗅覚障害、急性唾液腺炎、慢性＜反復性＞唾液腺炎、甲状腺中毒症、甲状腺＜中毒性＞クリーゼ、副腎クリーゼ、急性副腎皮質機能不全、リウマチ性心炎、リウマチ熱、全身性エリテマトーデス、多発性筋炎、皮膚筋炎、慢性円板状エリテマトーデス、顕微鏡的多発血管炎、結節性多発動脈炎、高安動脈炎、多発血管炎性肉芽腫症、全身性血管炎、ネフローゼ、ネフローゼ症候群、うっ血性心不全、気管支喘息、血清病、中毒疹、薬剤アレルギー、薬疹、化学物質アレルギー、化学物質中毒、薬剤中毒、アナフィラキシーショック、喘息発作重積状態、重症感染症、顆粒球減少症、急性白血病、再生不良性貧血、紫斑病、皮膚白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化、慢性リンパ性白血病、免疫性溶血性貧血、凝固因子の障害の出血性素因、潰瘍性大腸炎、限局性腸炎、(癌末期、重症消耗性疾患、スプルー)の全身状態の改善、劇症肝炎、胆汁うっ滞型急性肝炎、肺線維症、びまん性間質性肺炎、放射線肺臓炎、脊髄炎、脳炎、脳脊髄炎、一次性脳炎の頭蓋内圧亢進症状、視束脊髄炎、重症筋無力症、多発性硬化症、末梢神経炎、ギランバレー症候群、菌状息肉症、好酸性肉芽腫、細網肉腫症、皮膚細網症、ホジキン病、リンパ肉腫症、悪性リンパ腫、特発性低血糖症、副腎摘除、Senear-Usher症候群、乾癬、乾癬性紅皮症、稽留性肢端皮膚炎、紅皮症、尋常性天疱瘡、スチブンス・ジョンソン病、増殖性天疱瘡、妊娠性疱疹、粘膜皮膚眼症候群、膿疱性乾癬、皮膚口内炎、フックス症候群、ヘブラ紅色皰癬疹、疱疹状膿痂疹、ライター症候群、落葉状天疱瘡、リップシュッツ急性陰門潰瘍、類天疱瘡、尋常性乾癬＜重症例＞、蕁麻疹＜慢性例を除く重症例に限る＞、ベーチェット病＜眼症状のない場合＞、乾癬性関節炎、IgA血管炎＜重症例に限る＞、ウェーバークリスチャン病、開口部びらん性外皮膚症、デューリング疱疹状皮膚炎、天疱瘡群、急性感音性難聴、急性中耳炎、耳管狭窄症、慢性中耳炎、メニエル症候群、メニエル病、滲出性中耳炎、口腔外科領域手術後の後療法、喉頭炎、進行性壊疽性鼻炎、喉頭ポリープ、喉頭結

節、腐蝕性食道炎、喉頭浮腫、食道拡張術後、食道の炎症、直達鏡使用後、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、嗅覚障害、急性唾液腺炎、慢性＜反復性＞唾液腺炎、亜急性甲状腺炎、副腎クリーゼ、副腎性器症候群、医源性慢性副腎皮質機能不全、下垂体性慢性副腎皮質機能不全、原発性慢性副腎皮質機能不全、続発性慢性副腎皮質機能不全、急性副腎皮質機能不全、甲状腺疾患の悪性眼球突出症、甲状腺中毒症、甲状腺＜中毒性＞クリーゼ、若年性関節リウマチ、スチル病、リウマチ性心炎、リウマチ熱、関節リウマチ、リウマチ性多発筋痛、強皮症、全身性エリテマトーデス、多発性筋炎、皮膚筋炎、慢性円板状エリテマトーデス、顕微鏡的多発血管炎、結節性多発動脈炎、高安動脈炎、多発血管炎性肉芽腫症、全身性血管炎、ネフローゼ、ネフローゼ症候群、うっ血性心不全、気管支喘息、血清病、小児喘息性気管支炎、喘息性気管支炎、中毒疹、薬剤アレルギー、薬疹、化学物質アレルギー、化学物質中毒、薬剤中毒、重症感染症、顆粒球減少症、急性白血病、再生不良性貧血、紫斑病、皮膚白血病、慢性骨髄性白血病の急性転化、慢性リンパ性白血病、免疫性溶血性貧血、凝固因子の障害の出血性素因、潰瘍性大腸炎、限局性腸炎、(癌末期、重症消耗性疾患、スプルー)の全身状態の改善、劇症肝炎、活動型肝硬変、難治性腹水を伴う肝硬変、胆汁うっ滞を伴う肝硬変、胆汁うっ滞型急性肝炎、肝硬変、脊髄炎、脳炎、脳脊髄炎、一次性脳炎の頭蓋内圧亢進症状、視束脊髄炎、重症筋無力症、小舞蹈病、脊髄蜘蛛膜炎、多発性硬化症、末梢神経炎、ギランバレー症候群、顔面神経麻痺、菌状息肉症、好酸性肉芽腫、細網肉腫症、乳癌の再発転移、皮膚細網症、ホジキン病、リンパ肉腫症、悪性リンパ腫、特発性低血糖症、原因不明の発熱、副腎摘除、臓器移植、組織移植、副腎皮質機能不全の外科的侵襲、昆虫毒、重症の虫さされ、蛇毒、強直性脊椎炎、リウマチ性脊椎炎、卵管整形術後の癒着の防止、副腎皮質機能障害による排卵障害、前立腺癌、陰茎硬結、亜急性湿疹、アトピー皮膚炎、貨幣状湿疹、急性湿疹、自家感作性皮膚炎、脂漏性皮膚炎、神経皮膚炎、進行性指掌角皮症、接触皮膚炎、手指の皮膚炎、ピダール苔癬、慢性湿疹、陰部湿疹、外耳道湿疹・皮膚炎、耳介湿疹・皮膚炎、鼻前庭湿疹・皮膚炎、鼻翼周辺湿疹・皮膚炎、肛門湿疹、乳・幼・小児湿疹、湿疹・皮膚炎群、Senear－Usher症候群、潰瘍性慢性膿皮症、乾癬、乾癬性紅皮症、稽留性肢端皮膚炎、結節性紅斑、紅皮症、尋常性天疱瘡、新生児スクレレーマ、スチブンス・ジョンソン病、成年性浮腫性硬化症、先天性表皮水疱症、増殖性天疱瘡、妊娠性疱疹、粘膜皮膚眼症候群、膿疱性乾癬、皮膚口内炎、フックス症候群、ヘブラ紅色靴癬疹、疱疹状膿痂疹、ライター症候群、落葉状天疱瘡、リップシュッツ急性陰門潰瘍、類天疱瘡、レイノー病、顔面播種状粟粒性狼瘡＜重症例に限る＞、固定蕁麻疹＜重症例に限る＞、小児ストロフルス＜重症例に限る＞、掌蹠膿疱症＜重症例に限る＞、尋常性乾癬＜重症例＞、多形滲出性紅斑＜重症例に限る＞、帯状疱疹＜重症例に限る＞、毛孔性紅色靴癬疹＜重症例に限る＞、類乾癬＜重症例に限る＞、蕁麻疹＜慢性例を除く重症例に限る＞、蕁麻疹様苔癬＜重症例に限る＞、ペーチェット病＜眼症状のない場合＞、乾癬性関節炎、IgA血管炎＜重症例に限る＞、ウェーバークリスチャン病、開口部びらん性外皮症、紅斑症、デューリング疱疹状皮膚炎、天疱瘡群、痒疹群＜重症例に限る＞、(視神経、内眼、眼窩、眼筋)の炎症性疾患の対症療法、(眼窩炎性偽腫瘍、眼窩漏斗尖端部症候群、視神経炎、網膜血管炎、網脈絡膜炎、ブドウ膜炎、眼筋麻痺)の対症療法、(外眼部、前眼部)の炎症性疾患の対症療法、(角膜炎、眼瞼炎、強膜炎、結膜炎、虹彩毛様体炎)の対症療法、眼科領域の術後炎症、急性感音性難聴、急性中耳炎、耳管狭窄症、慢性中耳炎、メニエル症候群、メニエル病、滲出性中耳炎、口腔外科領域手術後の後療法、アレルギー性鼻炎、花粉症、血管運動＜神経＞性鼻炎、喉頭炎、枯草熱、進行性壊疽性鼻炎、副鼻腔炎、喉頭ポリープ、喉頭結節、腐蝕性食道炎、喉頭浮腫、食道拡張術後、食道の炎症、直達鏡使用後、鼻茸、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、嗅覚障害、急性唾液腺炎、慢性＜反復性＞唾液腺炎、若年性関節リウマチ、スチル病、関節リウマチ、(強直性脊椎炎、リウマチ性脊椎炎)の四肢関節炎、外傷後関節炎、痛風性関節炎、非感染性慢性関節炎、変形性関節症、非感染性関節周囲炎、非感染性腱炎、非感染性腱周囲炎、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、難治性口内炎、難治性舌炎、非感染性関節周囲炎、非感染性腱炎、非感染性腱周囲炎、非感染性腱鞘炎、非感染性滑液包炎、非感染性関節周囲炎、非感染性腱周囲炎、椎間板ヘルニアの(根性坐骨神経痛、神経根炎)、髄膜白血病、結核性髄膜炎、脊髄炎、脳炎、脳脊髄炎、一次性脳炎の頭蓋内圧亢進症状、視束脊髄炎、重症筋無力症、多発性硬化症、末梢神経炎、ギランバレー症候群、菌状息肉症、細網肉腫症、皮膚細網症、ホジキン病、リンパ肉腫症、悪性リンパ腫、結核性胸膜炎、(不妊症、卵管閉塞症)の通水療法、卵管整形術後の癒着の防止、潰瘍性大腸炎、限局性腸炎、(視神経、内眼、眼窩、眼筋)の炎症性疾患の対症療法、(眼窩炎性偽腫瘍、眼窩漏斗尖端部症候群、視神経炎、網膜血管炎、網脈絡膜炎、ブドウ膜炎、眼筋麻痺)の対症療法、(外眼部、前眼部)の炎症性疾患の対症療法、(角膜炎、眼瞼炎、強膜炎、結膜炎、虹彩毛様体炎)の対症療法、眼科領域の術後炎症、(視神経、内眼、眼窩、眼筋)の炎症性疾患の対症療法、(眼窩炎性偽腫瘍、眼窩漏斗尖端部症候群、視神経炎、網膜血管炎、網脈絡膜炎、ブドウ膜炎、眼筋麻痺)の対症療法、(外眼部、前眼部)の炎症性疾患の対症療法、(角膜炎、眼瞼炎、強膜炎、結膜炎、虹彩毛様体炎)の対症療法、(視神経、内眼、眼窩、眼筋)の炎症性疾患の対症療法、(眼窩炎性偽腫瘍、眼窩漏斗尖端部症候群、視神経炎、網膜血管炎、網脈絡膜炎、ブドウ膜炎、眼筋麻痺)の対症療法、眼科領域の術後炎症、気管支喘息、小児喘息性気管支炎、喘息性気管支炎、肺線維症、びまん性間質性肺炎、放射線肺臓炎、侵襲後肺水腫、アレルギー性鼻炎、花粉症、血管

運動＜神経＞性鼻炎、喉頭炎、枯草熱、進行性壊疽性鼻炎、副鼻腔炎、喉頭ポリープ、喉頭結節、腐蝕性食道炎、喉頭浮腫、食道拡張術後、食道の炎症、直達鏡使用後、鼻茸、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、嗅覚障害、アレルギー性鼻炎、花粉症、血管運動＜神経＞性鼻炎、枯草熱、進行性壊疽性鼻炎、副鼻腔炎、鼻茸、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、嗅覚障害、進行性壊疽性鼻炎、副鼻腔炎、鼻茸、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、アレルギー性鼻炎、花粉症、血管運動＜神経＞性鼻炎、枯草熱、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、副鼻腔炎、鼻茸、喉頭炎、進行性壊疽性鼻炎、喉頭ポリープ、喉頭結節、喉頭浮腫、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、急性中耳炎、耳管狭窄症、慢性中耳炎、滲出性中耳炎、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、耳管狭窄症、滲出性中耳炎、腐蝕性食道炎、食道拡張術後、食道の炎症、直達鏡使用後、耳鼻咽喉科領域の手術後の後療法、急性唾液腺炎、慢性＜反復性＞唾液腺炎

リノロサル注射液20mg（0.4％）の使用制限等

1. 本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、感染症のある関節腔内、感染症のある滑液嚢内、感染症のある腱周囲、感染症のある腱鞘内、動揺関節の関節腔内、デスマプレシン酢酸塩水和物投与中＜男性における夜間多尿による夜間頻尿＞	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	禁止
2. 全身の真菌症、有効な抗菌剤の存在しない感染症、消化性潰瘍、精神病、結核性疾患、単純疱疹性角膜炎、後囊白内障、緑内障、高血圧症、電解質異常、血栓症、最近行った内臓の手術創、急性心筋梗塞の既往、急性化膿性眼疾患、結核性眼疾患、真菌性眼疾患、ウイルス性角膜炎疾患、ウイルス性結膜炎疾患	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	原則禁止
3. 薬物に過敏な喘息、食物に過敏な喘息、添加物に過敏な喘息	記載場所	重大な副作用
	注意レベル	注意
4. 褐色細胞腫、感染症＜有効な抗菌剤の存在しない感染症・全身の真菌症を除く＞、糖尿病、骨粗鬆症、甲状腺機能低下、脂肪肝、脂肪塞栓症、B型肝炎の既往、B型肝炎ウイルスキャリア、投与開始前にHBs抗原陰性、褐色細胞腫又はその恐れ・疑い、パラガングリオーマ又はその恐れ・疑い、腎不全	記載場所	使用上の注意
	注意レベル	注意

リノロサル注射液20mg（0.4％）の副作用等

1. 重篤な副作用	記載場所	用法・用量
	頻度	頻度不明
2. 誘発感染症、感染症増悪、B型肝炎ウイルス増殖による肝炎、続発性副腎皮質機能不全、糖尿病、消化管潰瘍、消化管穿孔、膵炎、精神変調、うつ状態、痙攣、骨粗鬆症、大腿骨頭無菌性壊死、上腕骨頭無菌性壊死、骨頭無菌性壊死、ミオパチー、眼圧亢進、緑内障、後囊白内障、血栓症	記載場所	重大な副作用
	頻度	頻度不明
3. ショック、アナフィラキシー、呼吸困難、全身潮紅、血管浮腫、蕁麻疹	記載場所	重大な副作用
	頻度	0.1％未満

4.	関節の不安定化、疼痛増悪、腫脹増悪、圧痛増悪、組織萎縮による陥没、月経異常、クッシング症候群様症状、下痢、悪心、嘔吐、胃痛、胸やけ、腹部膨満感、口渇、食欲不振、食欲亢進、多幸症、不眠、頭痛、めまい、筋肉痛、関節痛、満月様顔貌、野牛肩、窒素負平衡、脂肪肝、浮腫、血圧上昇、低カリウム性アルカローシス、中心性漿液性網脈絡膜症、網膜障害、眼球突出、白血球増多、発疹、ざ瘡、多毛、脱毛、皮膚色素沈着、皮下溢血、紫斑、皮膚線条、皮膚そう痒、発汗異常、顔面紅斑、脂肪織炎、発熱、疲労感、ステロイド腎症、体重増加、精子数増減、精子運動性増減、創傷治癒障害、皮膚菲薄化、皮膚脆弱化、結合組織菲薄化、結合組織脆弱化、しゃっくり	記載場所	その他の副作用
		頻度	頻度不明
5.	眼圧亢進、緑内障、後嚢白内障	記載場所	使用上の注意
		頻度	頻度不明
6.	強皮症腎クリーゼ	記載場所	使用上の注意
		頻度	頻度不明
7.	B型肝炎ウイルス増殖による肝炎、B型肝炎ウイルス増殖	記載場所	使用上の注意
		頻度	頻度不明
8.	誘発感染症、続発性副腎皮質機能不全、消化管潰瘍、糖尿病、精神障害、発熱、頭痛、食欲不振、脱力感、筋肉痛、関節痛、ショック、離脱症状、褐色細胞腫クリーゼ、著明な血圧上昇、動悸、心破裂、B型肝炎ウイルスによる肝炎、副腎不全、血圧上昇、心筋壁肥厚、催奇形作用、発育抑制、頭蓋内圧亢進症状、組織萎縮＜陥没＞、感染症、骨粗鬆症、高血圧症、後嚢白内障、緑内障、血管痛、静脈炎、疼痛、硬結、腸管囊胞様気腫症、縦隔気腫	記載場所	使用上の注意
		頻度	頻度不明

リノロサル注射液20mg（0.4％）の相互作用

1. 薬剤名等：生ワクチン

発現事象	ワクチン由来の感染を増強又は持続	投与条件	長期、大量、投与中止後6ヵ月以内
理由・原因	免疫機能が低下している	指示	禁止

2. 薬剤名等：デスモプレシン酢酸塩水和物

発現事象	低ナトリウム血症	投与条件	-
理由・原因	-	指示	禁止

3. 薬剤名等：キノロン系抗菌剤

発現事象	腱障害のリスクを増加	投与条件	-
理由・原因	-	指示	相対禁止

4. 薬剤名等：バルビツール酸誘導体

発現事象	本剤の作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	バルビツール酸誘導体、フェニトイン、リファンピシンはCYPを誘導し、本剤の代謝が促進	指示	注意
5. 薬剤名等：フェニトイン			
発現事象	本剤の作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	バルビツール酸誘導体、フェニトイン、リファンピシンはCYPを誘導し、本剤の代謝が促進	指示	注意
6. 薬剤名等：リファンピシン			
発現事象	本剤の作用が減弱	投与条件	-
理由・原因	バルビツール酸誘導体、フェニトイン、リファンピシンはCYPを誘導し、本剤の代謝が促進	指示	注意
7. 薬剤名等：サリチル酸誘導体			
発現事象	サリチル酸中毒	投与条件	併用時に本剤を減量
理由・原因	本剤はサリチル酸誘導体の腎排泄と肝代謝を促進し、血清中のサリチル酸誘導体の濃度が低下	指示	注意
8. 薬剤名等：抗凝血剤			
発現事象	作用を減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤は血液凝固促進作用がある	指示	注意
9. 薬剤名等：糖尿病用薬			
発現事象	効果を減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤は肝臓での糖新生を促進し、末梢組織での糖利用を抑制	指示	注意
10. 薬剤名等：インスリン製剤等			
発現事象	効果を減弱	投与条件	-
理由・原因	本剤は肝臓での糖新生を促進し、末梢組織での糖利用を抑制	指示	注意
11. 薬剤名等：利尿剤			
発現事象	低カリウム血症	投与条件	-
理由・原因	本剤は尿細管でのカリウム排泄促進作用	指示	注意
12. 薬剤名等：シクロスポリン			
発現事象	血中濃度が上昇	投与条件	副腎皮質ホルモン剤の大量投与
理由・原因	副腎皮質ホルモン剤はシクロスポリンの代謝を抑制	指示	注意

13. 薬剤名等：エリスロマイシン

発現事象 本剤の作用が増強

投与条件 -

理由・原因 本剤の代謝が抑制

指示 注意

14. 薬剤名等：非脱分極性筋弛緩剤

発現事象 筋弛緩作用が減弱又は増強

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

15. 薬剤名等：リトドリン塩酸塩

発現事象 肺水腫

投与条件 -

理由・原因 体内の水分貯留傾向が促進

指示 注意

16. 薬剤名等：ワクチン

発現事象 神経障害、抗体反応の欠如

投与条件 -

理由・原因 -

指示 注意

